

TI - STEREOSCOPIC PICTURE PROMOTION DEVICE

AB - PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a stereoscopic picture promotion device which displays a stereoscopic picture sufficiently having a stereoscopic effect and attraction to a consumer and generates voice to sufficiently promote sales of commodities or services.

- SOLUTION: In a first picture generator 2 comprised of a CRT or the like which promotes sales of commodities or services on a display part 1 of a stereoscopic picture promotion device 10, a screen 2a, on which a first image 3 is generated, is arranged apart from a concave mirror 5 by almost a distance  $r$ , which is twice as long as a focal length  $r/2$  of the concave mirror 5, so as to face the concave mirror 5, and the first image 3 passes a half mirror 4 and is made incident on the concave mirror 5 and is reflected to the half mirror 4 and is reflected toward the consumer in the periphery, who is omitted in Figure, by the half mirror 4 and is displayed as a stereoscopic picture 6 as if it were floating in the air. A voice generator is provided, which generates voice to promote sales of commodities or services.

AP - JP19990358683 19991217

PN - JP2001177784 A 20010629

PA - SAMII KK

SI - H04N13/04

I - H04N5/64 ;G02B27/24 ;G07F17/00 ;G07F17/16 ;G09F9/00 ;H04N7/16

PD - 2001-06-29

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-177784

(P2001-177784A)

(43)公開日 平成13年6月29日 (2001.6.29)

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テマコード(参考)
H 04 N 5/64	501	H 04 N 5/64	501Z 5C061
G 02 B 27/24		G 02 B 27/24	5C064
G 07 F 17/00		G 07 F 17/00	B 5G435
17/16		17/16	
G 09 F 9/00	361	G 09 F 9/00	361

審査請求 未請求 請求項の数13 OL (全9頁) 最終頁に続く

(21)出願番号 特願平11-358683

(22)出願日 平成11年12月17日 (1999.12.17)

(71)出願人 390031783

サミー株式会社

東京都豊島区東池袋2丁目23番2号

(72)発明者 香澤 行宏

東京都豊島区東池袋2丁目23番2号 サミー株式会社内

(72)発明者 ダグラス エル. ロビンソン

アメリカ合衆国 ニューヨーク州 14901、  
エルマイラ、イースト センター ストリート 301

(74)代理人 100086461

弁理士 斎藤 和則

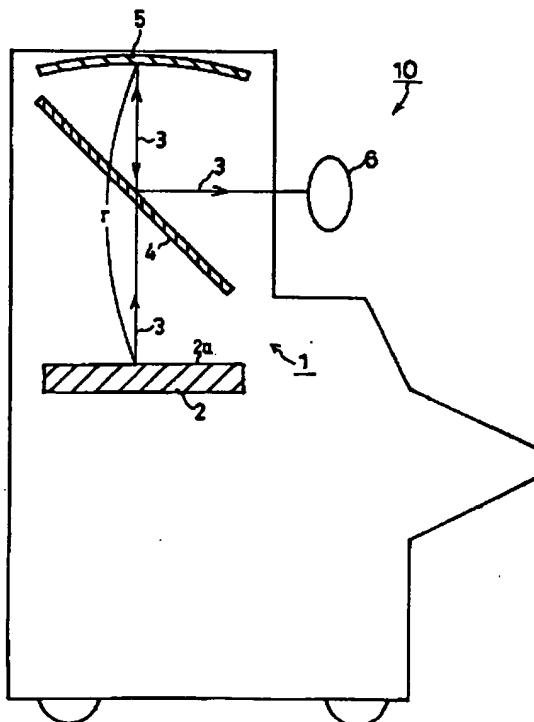
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 立体画像プロモーション装置

(57)【要約】

【課題】十分に立体感及び魅力が有る立体画像を需要者に表示し、さらに、音声を発生し、商品あるいはサービスの販売を十分に促進する立体画像プロモーション装置を提供する。

【解決手段】立体画像プロモーション装置10のディスプレイ部1の商品あるいはサービスの販売を促進するCRT等から成る第1の画像発生装置2は、四面鏡5に對向して、凹面鏡5の焦点距離r/2の2倍の距離rの近傍に、第1の画像3を発生する画面2aが配置され、第1の画像3がハーフミラー4を通過し凹面鏡5に入射され、さらに、ハーフミラー4に向かって反射され、第1の画像3は、さらに、ハーフミラー4により周囲の図示されない需要者に向かって反射され、立体画像6として空中に浮かんで表示される。商品あるいはサービスの販売を促進する音声を発生する音声発生装置を備える。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 光線を反射する凹面を有する凹面鏡と、前記凹面鏡に対向して、前記凹面鏡の焦点距離の2倍の距離あるいは前記2倍の距離の近傍に、商品あるいはサービスの販売を促進する第1の画像を発生する画面が配置される第1の画像発生装置と、前記凹面鏡と前記第1の画像発生装置との対向軸に対して、ほぼ45度傾斜して、前記凹面鏡と前記第1の画像発生装置との間に配置されるハーフミラーと、から成るディスプレイ部を備え、前記第1の画像が前記ハーフミラーを通過し前記凹面鏡に入射され、さらに、前記ハーフミラーに向かって反射され、前記第1の画像は、さらに、前記ハーフミラーにより周囲の需要者に向かって反射され、立体画像として空中に浮かんで表示され、前記商品あるいはサービスの販売を促進する音声を発生する音声発生装置を備えることを特徴とする立体画像プロモーション装置。

【請求項2】 前記ハーフミラーを介して需要者に対向して、前記対向軸の垂直方向に配置され、前記商品あるいはサービスの販売を促進する第2の画像を発生する第2の画像発生装置を前記ディスプレイ部は備え、前記第2の画像が前記需要者に向かって前記ハーフミラーを通過され、平面画像として表示される請求項1記載の立体画像プロモーション装置。

【請求項3】 前記第1の画像発生装置及び前記第2の画像発生装置は、CRT、液晶ディスプレイ装置、プラズマディスプレイ装置、装飾ライト、あるいは、実物のいずれかである請求項1または2記載の立体画像プロモーション装置。

【請求項4】 入射された光線の振動方向に位相差を生じさせる1/4波長板が、前記対向軸に対して直交して、かつ、前記凹面鏡および前記ハーフミラーとの間に配置され、

入射された光線を偏光させる偏光板が、前記対向軸に対して平行して、かつ、前記ハーフミラーと前記需要者との間に配置される請求項1から3のいずれかに記載の立体画像プロモーション装置。

【請求項5】 入射された光線の振動方向に位相差を生じさせる1/4波長板が、前記ハーフミラーの前記需要者側の表面に貼られ、

入射された光線を偏光させる偏光板が、前記対向軸に対して平行して、かつ、前記ハーフミラーと前記需要者との間に配置される請求項1から3のいずれかに記載の立体画像プロモーション装置。

【請求項6】 入射された光線の振動方向に位相差を生じさせる1/4波長板が、前記対向軸に対して平行して、かつ、前記ハーフミラーと前記需要者との間に配置され、

入射された光線を偏光させる偏光板が、前記1/4波長板の前記需要者側の表面に貼られる請求項1から3のいずれかに記載の立体画像プロモーション装置。

【請求項7】 前記1/4波長板および前記偏光板の表面には、光線の反射を減少するコーティングが施され、あるいは、前記光線の反射を減少するフィルムが貼られる請求項4から6のいずれかに記載の立体画像プロモーション装置。

【請求項8】 前記商品自体および/または前記商品あるいはサービスの販売を促進する販売促進物を展示する請求項1から7のいずれかに記載の立体画像プロモーション装置。

【請求項9】 前記商品が、映像および/または音声が記録された記録媒体である場合に、前記需要者は、前記映像および/または前記音声を選択して見るおよび/または聞くことができる請求項8記載の立体画像プロモーション装置。

【請求項10】 前記記録媒体は、CD、DVD、MD、ビデオテープ、メモリスティック、フラッシュメモリ、SDのいずれかである請求項9記載の立体画像プロモーション装置。

【請求項11】 インターネット又は専用線によるネットワークを介して前記映像および/または音声がダウンロード入力され処理されるコンピュータを内蔵し、前記需要者が前記映像および/または前記音声を選択することにより、前記映像を前記第1の画像発生装置および/または前記第2の画像発生装置で表示し、および/または、前記音声を前記音声発生装置で発生する請求項10記載の立体画像プロモーション装置。

【請求項12】 前記コンピュータは、前記映像および/または前記音声がダウンロード入力され処理された後、蓄積保存する請求項11記載の立体画像プロモーション装置。

【請求項13】 コイン挿入部、紙幣挿入部、カード挿入部、釣り銭取出し部および商品取出し部とから成る自動販売機構を備え、

前記映像および/または前記音声が、前記自動販売機構により前記需要者に販売されて、データ伝達用記録媒体、ケーブル、電波あるいは赤外線を介して、前記コンピュータから前記需要者の携帯端末機に入力される請求項12記載の立体画像プロモーション装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、立体画像を需要者に表示して、商品あるいはサービスの販売を促進する立体画像プロモーション装置に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来、商品あるいはサービスの販売を促進するものとして、例えば、実開平7-42702号公報で、「販売補助具」が提案され、台紙の上に紙により販売促進用立体模様を形成するものであった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかし、上述の従来例

では、台紙の上に紙により販売促進用立体模様を形成するため、立体模様としての魅力が少なく、商品あるいはサービスの販売を十分に促進することができないという問題点があった。そこで、本発明は、十分に立体感及び魅力が有る立体画像を需要者に表示し、さらに、音声を発生し、商品あるいはサービスの販売を十分に促進する立体画像プロモーション装置を提供することを目的とする。

## 【0004】

【課題を解決するための手段】請求項1の本発明は、光線を反射する凹面を有する凹面鏡と、前記凹面鏡に対向して、前記凹面鏡の焦点距離の2倍の距離あるいは前記2倍の距離の近傍に、商品あるいはサービスの販売を促進する第1の画像を発生する画面が配置される第1の画像発生装置と、前記凹面鏡と前記第1の画像発生装置との対向軸に対して、ほぼ45度傾斜して、前記凹面鏡と前記第1の画像発生装置との間に配置されるハーフミラーと、から成るディスプレイ部を備え、前記第1の画像が前記ハーフミラーを通過し前記凹面鏡に入射され、さらに、前記ハーフミラーに向かって反射され、前記第1の画像は、さらに、前記ハーフミラーにより周囲の需要者に向かって反射され、立体画像として空中に浮かんで表示され、前記商品あるいはサービスの販売を促進する音声を発生する音声発生装置を備えることを特徴とする立体画像プロモーション装置である。

【0005】請求項2の本発明は、前記ハーフミラーを介して需要者に対向して、前記対向軸の垂直方向に配置され、前記商品あるいはサービスの販売を促進する第2の画像を発生する第2の画像発生装置を前記ディスプレイ部は備え、前記第2の画像が前記需要者に向かって前記ハーフミラーを通過され、平面画像として表示される請求項1記載の立体画像プロモーション装置である。請求項3の本発明は、前記第1の画像発生装置及び前記第2の画像発生装置は、CRT、液晶ディスプレイ装置、プラズマディスプレイ装置、装飾ライト、あるいは、実物のいずれかである請求項1または2記載の立体画像プロモーション装置である。請求項4の本発明は、入射された光線の振動方向に位相差を生じさせる1/4波長板が、前記対向軸に対して直交して、かつ、前記凹面鏡および前記ハーフミラーとの間に配置され、入射された光線を偏光させる偏光板が、前記対向軸に対して平行して、かつ、前記ハーフミラーと前記需要者との間に配置される請求項1から3のいずれかに記載の立体画像プロモーション装置である。

【0006】請求項5の本発明は、入射された光線の振動方向に位相差を生じさせる1/4波長板が、前記ハーフミラーの前記需要者側の表面に貼られ、入射された光線を偏光させる偏光板が、前記対向軸に対して平行して、かつ、前記ハーフミラーと前記需要者との間に配置される請求項1から3のいずれかに記載の立体画像プロ

モーション装置である。請求項6の本発明は、入射された光線の振動方向に位相差を生じさせる1/4波長板が、前記対向軸に対して平行して、かつ、前記ハーフミラーと前記需要者との間に配置され、入射された光線を偏光させる偏光板が、前記1/4波長板の前記需要者側の表面に貼られる請求項1から3のいずれかに記載の立体画像プロモーション装置である。請求項7の本発明は、前記1/4波長板および前記偏光板の表面には、光線の反射を減少するコーティングが施され、あるいは、前記光線の反射を減少するフィルムが貼られる請求項4から6のいずれかに記載の立体画像プロモーション装置である。

【0007】請求項8の本発明は、前記商品自体および/または前記商品あるいはサービスの販売を促進する販売促進物を展示する請求項1から7のいずれかに記載の立体画像プロモーション装置である。請求項9の本発明は、前記商品が、映像および/または音声が記録された記録媒体である場合に、前記需要者は、前記映像および/または前記音声を選択して見るおよび/または聞くことができる請求項8記載の立体画像プロモーション装置である。請求項10の本発明は、前記記録媒体は、CD、DVD、MD、ビデオテープ、メモリスティック、フラッシュメモリ、SDのいずれかである請求項9記載の立体画像プロモーション装置である。

【0008】請求項11の本発明は、インターネット又は専用線によるネットワークを介して前記映像および/または音声がダウンロード入力され処理されるコンピュータを内蔵し、前記需要者が前記映像および/または前記音声を選択することにより、前記映像を前記第1の画像発生装置および/または前記第2の画像発生装置で表示し、および/または、前記音声を前記音声発生装置で発生する請求項10記載の立体画像プロモーション装置である。請求項12の本発明は、前記コンピュータは、前記映像および/または前記音声がダウンロード入力され処理された後、蓄積保存する請求項11記載の立体画像プロモーション装置である。請求項13の本発明は、コイン挿入部、紙幣挿入部、カード挿入部、釣り銭出し部および商品出し部とから成る自動販売機構を備え、前記映像および/または前記音声が、前記自動販売機構により前記需要者に販売されて、データ伝達用記録媒体、ケーブル、電波あるいは赤外線を介して、前記コンピュータから前記需要者の携帯端末機に入力される請求項12記載の立体画像プロモーション装置である。

【0009】請求項1の本発明によれば、図1、図9、図10に示されるように、ディスプレイ部1の商品あるいはサービスの販売を促進するCRT等から成る第1の画像発生装置2は、凹面鏡5に対向して、凹面鏡5の焦点距離r/2の2倍の距離rあるいは2倍の距離rの近傍に、第1の画像3を発生する画面2aが配置される。このため、第1の画像3がハーフミラー4を通過し凹面

鏡5に入射され、さらに、ハーフミラー4に向かって反射され、第1の画像3は、さらに、ハーフミラー4により周囲の図示されない需要者に向かって反射され、立体画像6として空中に浮かんで表示される。つまり、凹面鏡5の焦点距離 $r/2$ の2倍の距離 $r$ あるいは2倍の距離 $r$ の近傍に、第1の画像3を発生する画面2aが配置され、凹面鏡5と第1の画像発生装置2の距離が十分に保たれるため、需要者の目前で、第1の画像3は、立体画像6として空中に浮かんで表示される。さらに、図9に示されるように、商品あるいはサービスの販売を促進する音声を発生する音声発生装置であるスピーカ7、内蔵されるアンプ等を備える。このため、十分に立体感及び魅力が有る立体画像を需要者に表示し、さらに、音声を発生し、商品あるいはサービスの販売を十分に促進することができる。

【0010】請求項2の本発明によれば、図5に示されるように、商品あるいはサービスの販売を促進するCRT等から成る第2の画像発生装置9により発生される第2の画像8が需要者に向かってハーフミラー4を通過され、平面画像として表示される。請求項3の本発明によれば、第1の画像発生装置及び第2の画像発生装置は、CRT2、6のみならず、液晶ディスプレイ装置、プラズマディスプレイ装置、装飾ライト、あるいは、実物等から成り、画像を発生するものであれば、これらに限定されないため、種々の像を表示できる。

【0011】請求項4の本発明によれば、図2、図6に示されるように、入射された光線の振動方向に位相差を生じさせる1/4波長板23が、対向軸に対して直交して、かつ、凹面鏡5およびハーフミラー4との間に配置される。さらに、入射された光線を偏光させる偏光板24が、対向軸に対して平行して、かつ、ハーフミラー4と需要者との間に配置される。このため、外部空間に形成された立体像9及び外部のその他の光源から、光線が偏光板24を通過して、例えば、水平に偏光されて入り込む。次に、光線の通路に対して、45度傾斜したハーフミラー4を通過する。水平に偏光した光線は、次に、1/4波長板23を通過して、光線の振動方向に位相差が発生し、右回転する。右回転した光線は、凹面鏡5により反射され、左に回転された偏光される。左に回転された偏光された光線は、次に、再び、1/4波長板23を通過し、さらに、振動方向に位相差が発生し、左回転され、垂直に偏光された光線となる。垂直に偏光された光線は、再び、45度傾斜したハーフミラー4を通過し、垂直に偏光された光線となる。次に、垂直に偏光された光線は、水平に偏光させる偏光板24によりブロックされ、光線は、0%、つまり、消去されたこととなる。このため、外部空間に形成された立体画像6及び外部のその他の光源から、入り込んだ光線により生じるゴーストが十分に消去される。この結果、外部空間に形成された立体画像6を、需要者はより鮮明に

見ることができる。

【0012】請求項5の本発明によれば、図3、図7に示されるように、入射された光線の振動方向に位相差を生じさせる1/4波長板23が、ハーフミラー4の需要者側の表面に貼られる。さらに、入射された光線を偏光させる偏光板24が、対向軸に対して平行して、かつ、ハーフミラー4と需要者との間に配置される。このため、請求項4の発明と同様の理由により、外部空間に形成された立体画像6及び外部のその他の光源から、入り込んだ光線により生じるゴーストが十分に消去される。この結果、外部空間に形成された立体画像6を、需要者はより鮮明に見ることができる。請求項6の本発明によれば、図4、図8に示されるように、入射された光線の振動方向に位相差を生じさせる1/4波長板23が、対向軸に対して平行して、かつ、ハーフミラー4と需要者との間に配置される。さらに、入射された光線を偏光させる偏光板24が、1/4波長板23の需要者側の表面に貼られる。このため、請求項4の発明と同様の理由により、外部空間に形成された立体画像6及び外部のその他の光源から、入り込んだ光線により生じるゴーストが十分に消去される。この結果、外部空間に形成された立体画像6を、需要者はより鮮明に見ができる。請求項7の本発明によれば、1/4波長板23および偏光板24の表面には、光線の反射を減少するコーティングが施され、あるいは、光線の反射を減少するフィルムが貼られるため、ゴーストをより消去できる。

【0013】請求項8の本発明によれば、図9に示されるように、前面に商品12自体および/または商品あるいはサービスの販売を促進する販売促進物12を展示する。これにより、商品12あるいはサービスの販売が、より促進される。請求項9の本発明によれば、図9に示されるように、商品12が、映像および/または音声が記録された記録媒体である場合に、需要者は、映像および/または音声をスイッチ13により選択して見るおよび/または聞くことができる。これにより、商品自体12あるいはサービスの販売が、より促進される。請求項10の本発明によれば、前記記録媒体は、CD、DVD、MD、ビデオテープ、メモリスティック、フラッシュメモリ、SDのいずれかであるが、これらに限定されず、種々の記録媒体を用いることが出来る。

【0014】請求項11の本発明によれば、図11に示されるように、インターネット14によるネットワークを介して映像および/または音声がダウンロード入力され処理されるコンピュータを内蔵する場合がある。データ用サーバコンピュータ15に蓄積された映像および/または音声のデータがプロバイダのコンピュータ16、公衆電話回線17を介して、ディスプレイ部10のコンピュータに入力処理される。インターネット14、プロバイダのコンピュータ16、公衆電話回線17の代わりに専用線が用いられる場合もある。さらに、需

要者が映像および／または音声を図9に示されるスイッチ13により選択することにより、映像を図1から図4に示される第1の画像発生装置2および／または第2の画像発生装置9で表示し、および／または、音声を音声発生装置7で発生する。このため、最新の映像、音声を表示あるいは発生でき、商品自体12あるいはサービスの販売が、より促進される。

【0015】請求項12の本発明によれば、前記コンピュータは、映像および／または音声がダウンロード入力され処理された後、蓄積保存するため、種々の映像、音声を蓄積保存できる。請求項13の本発明によれば、図9に示されるように、コイン挿入部10a、紙幣挿入部10b、カード挿入部10e、釣り銭取出し部10cおよび商品取出し部10dとから成る自動販売機構を備え、映像および／または音声が、自動販売機構により需要者に販売されて、図12に示されるように、情報伝達用記録媒体21、図13に示されるように、ケーブル20、図14に示されるように電波あるいは赤外線22を介して、コンピュータから需要者の携帯端末機18に入力される。このため、最新の映像、音声を表示あるいは発生でき、商品自体12あるいはサービスの販売が、より促進される。

#### 【0016】

【発明の実施の形態】以下、本発明を、図面を参照して、その実施の形態に基づいて説明する。図1、図9、図10に示される本発明の一実施の形態の立体画像プロモーション装置10は、ディスプレイ部1を備え、ディスプレイ部1は、以下の構成要素から成る。CRT等から成る第1の画像発生装置2は、商品あるいはサービスの販売を促進する第1の画像3を発生する装置である。凹面鏡5は、光線を反射する凹面を有するものである。第1の画像発生装置2は、凹面鏡5に対向して、凹面鏡5の焦点距離r/2の2倍の距離rあるいは2倍の距離rの近傍に、第1の画像3を発生する画面2aが配置される装置である。ハーフミラー4は、凹面鏡5と第1の画像発生装置2との対向軸に対して、ほぼ45度傾斜して、凹面鏡5と第1の画像発生装置2との間に配置されるものである。ここで、第1の画像3がハーフミラー4を通過し凹面鏡5に入射され、さらに、ハーフミラー4に向かって反射される。第1の画像3は、さらに、ハーフミラー4により需要者に向かって反射され、立体画像6として空中に浮かんで表示される。さらに、ディスプレイ部1は、商品あるいはサービスの販売を促進する音声を発生する音声発生装置であるスピーカ7、内蔵されるアンプ等を備える。

【0017】次に、図5に示される実施の形態の立体画像プロモーション装置10においては、CRT等から成る第2の画像発生装置9は、ハーフミラー4を介して需要者に対向して、対向軸の垂直方向に配置され、第2の画像8を発生する装置で、第2の画像発生装置9により

発生される第2の画像8が需要者に向かってハーフミラー4を通過され、平面画像として表示される。ここで、全ての実施の形態において、第1の画像発生装置2及び前記第2の画像発生装置9は、CRTのみならず、液晶ディスプレイ装置、プラズマディスプレイ装置、装飾ライト、あるいは、実物等から成り、画像を発生するものであれば、これらに限定されない。

【0018】次に、図2、図6の実施の形態においては、入射された光線の振動方向に位相差を生じさせる1/4波長板23が、対向軸に対して直交して、かつ、凹面鏡5およびハーフミラー4との間に配置される。さらに、入射された光線を偏光させる偏光板24が、対向軸に対して平行して、かつ、ハーフミラー4と需要者との間に配置される。次に、図3、図7の実施の形態においては、入射された光線の振動方向に位相差を生じさせる1/4波長板23が、ハーフミラー4の需要者側の表面に貼られる。さらに、入射された光線を偏光させる偏光板24が、対向軸に対して平行して、かつ、ハーフミラー4と需要者との間に配置される。

【0019】次に、図4、8の実施の形態においては、入射された光線の振動方向に位相差を生じさせる1/4波長板23が、対向軸に対して平行して、かつ、ハーフミラー4と需要者との間に配置される。さらに、入射された光線を偏光させる偏光板24が、1/4波長板23の需要者側の表面に貼られる。ここで、図2、図3、図4、図6、図7、図8に示される実施の形態において、1/4波長板23および偏光板24の表面には、光線の反射を減少するコーティングが施され、あるいは、光線の反射を減少するフィルムが貼られることが好適である。

【0020】次に、図9に示されるように、本発明の実施の形態の前面に商品12自体および／または前記商品あるいはサービスの販売を促進する販売促進物12を展示する場合がある。次に、図9に示されるように、商品12が、映像および／または音声が記録された記録媒体である場合に、需要者は、記映像および／または前記音声をスイッチ13により選択して見るおよび／または聞くことができる場合がある。ここで、この記録媒体は、CD、DVD、MD、ビデオテープ、メモリスティック、フラッシュメモリ、SDのいずれかであるが、これらに限定されない。

【0021】次に、図11に示されるように、インターネット14によるネットワークを介して映像および／または音声がダウンロード入力され処理されるコンピュータを内蔵する場合がある。データ用サーバコンピュータ15に蓄積された映像および／または音声のデータがプロバイダのコンピュータ16、公衆電話回線17を介して、ディスプレイ部10のコンピュータに入力処理される。インターネット14、プロバイダのコンピュータ16、公衆電話回線17の代わりに専用線が用いられ

る場合もある。このため、需要者が映像および／または音声を図9に示されるスイッチ13により選択することにより、映像を第1の画像発生装置2および／または第2の画像発生装置9で表示し、および／または、音声を音声発生装置7で発生する。さらに、上記図示されないコンピュータは、映像および／または音声がダウンロード入力され処理された後、蓄積保存する場合が有る。

【0022】次に、図9に示されるように、コイン挿入部10a、紙幣挿入部10b、カード挿入部10e、釣り銭取出し部10c、さらに、商品取出し部10dとかから成る自動販売機構を備える場合が有る。映像および／または音声が、自動販売機構により需要者に販売されて、図12に示されるように情報伝達用記録媒体21、図13に示されるようにケーブル20、図14に示されるように電波あるいは赤外線22を介して、コンピュータから需要者の携帯端末機18に入力される場合がある。なお、上記全ての実施の形態において、ディスプレイ部1の配置を上下を逆に配置する場合、若干角度を変えて配置する場合も、全て本発明の範囲に含まれる。

#### 【0023】

【発明の効果】本発明は、以上説明したように、十分に立体感及び魅力が有る立体画像を需要者に表示し、さらに、音声を発生し、商品あるいはサービスの販売を十分に促進することができるという効果を奏する。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施の形態の断面構成図である。

【図2】本発明の他の実施の形態の断面構成図である。

【図3】本発明の他の実施の形態の断面構成図である。

【図4】本発明の他の実施の形態の断面構成図である。

【図5】本発明の他の実施の形態の断面構成図である。

【図6】本発明の他の実施の形態の断面構成図である。

【図7】本発明の他の実施の形態の断面構成図である。

【図8】本発明の他の実施の形態の断面構成図である。

【図9】本発明の実施の形態の正面図である。

【図10】本発明の実施の形態の側面図である。

【図11】本発明の実施の形態の部分構成図である。

【図12】本発明の実施の形態の部分構成図である。

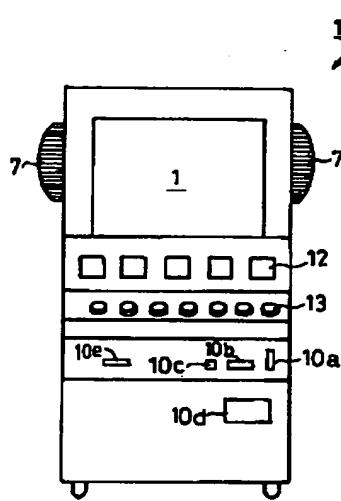
【図13】本発明の実施の形態の部分構成図である。

【図14】本発明の実施の形態の部分構成図である。

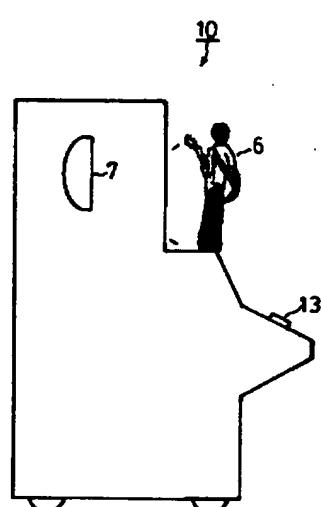
#### 【符号の説明】

- |                  |             |             |        |
|------------------|-------------|-------------|--------|
| 1 ディスプレイ部        | 2 第1の画像発生装置 | 2a 画面       |        |
| 3 第1の画像          | 4 ハーフミラー    | 5 凹面鏡       | 6 立体画像 |
| 7 スピーカ           | 8 第2の画像     | 9 第2の画像発生装置 |        |
| 10 立体画像プロモーション装置 | 10a コイン挿入部  |             |        |
| 10b 紙幣挿入部        | 10c 釣り銭取出し部 | 10d 商品取出し部  |        |
| 10e カード挿入部       | 14 インターネット  | 19 携帯端末機    |        |
| 21 データ伝達用記録媒体    |             |             |        |

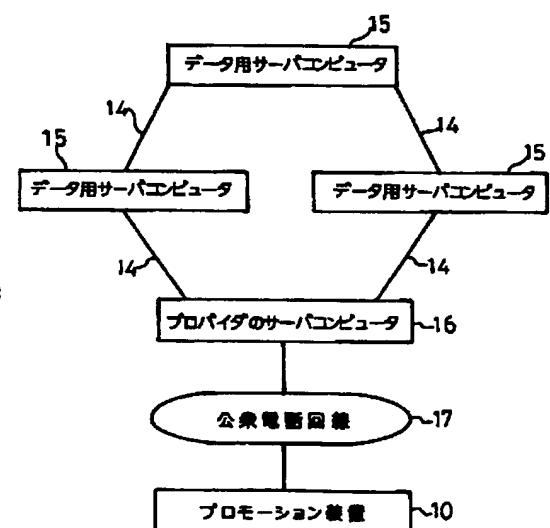
【図9】



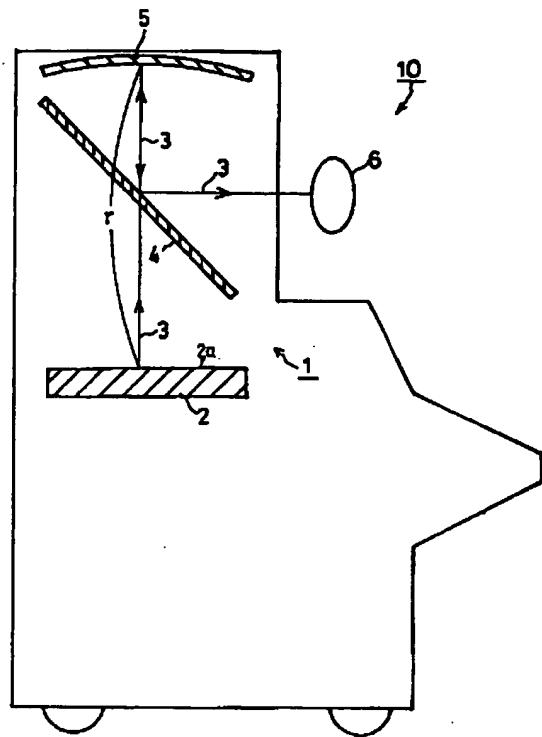
【図10】



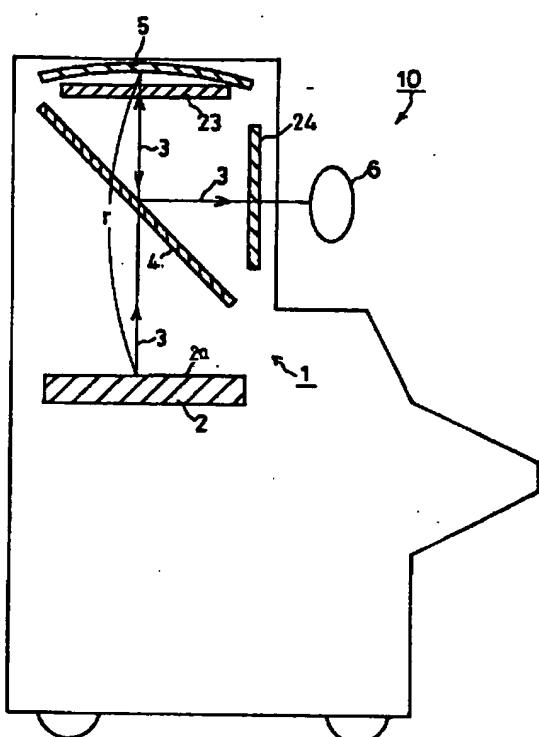
【図11】



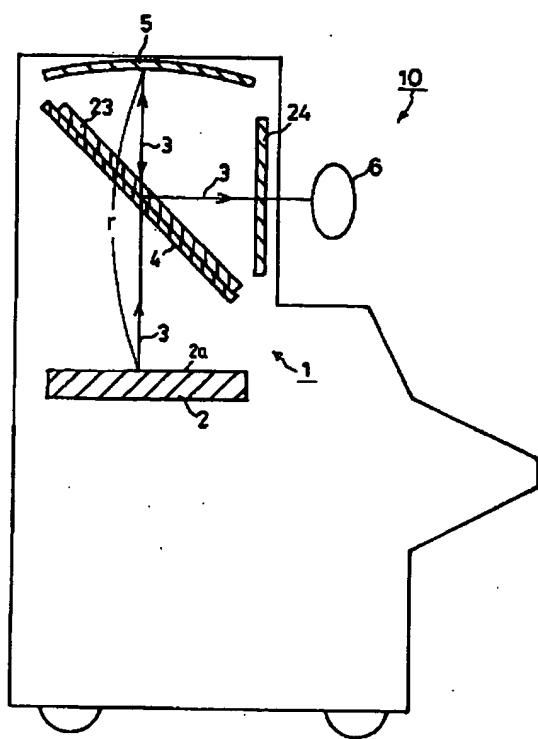
【図1】



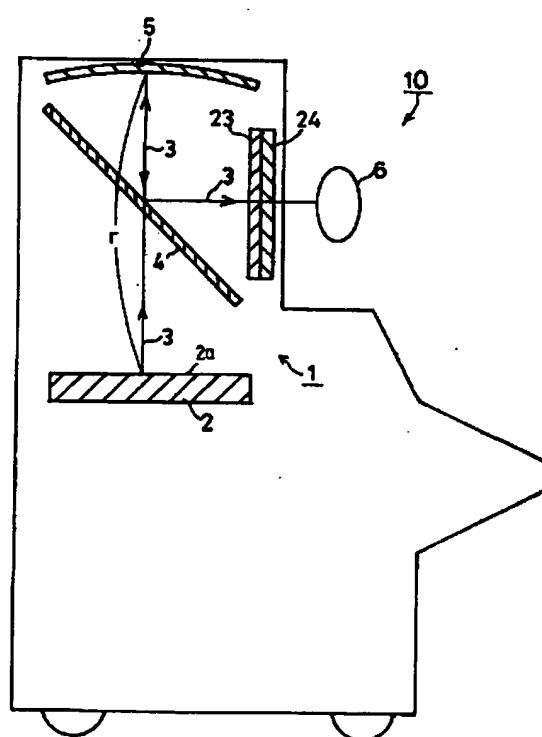
【図2】



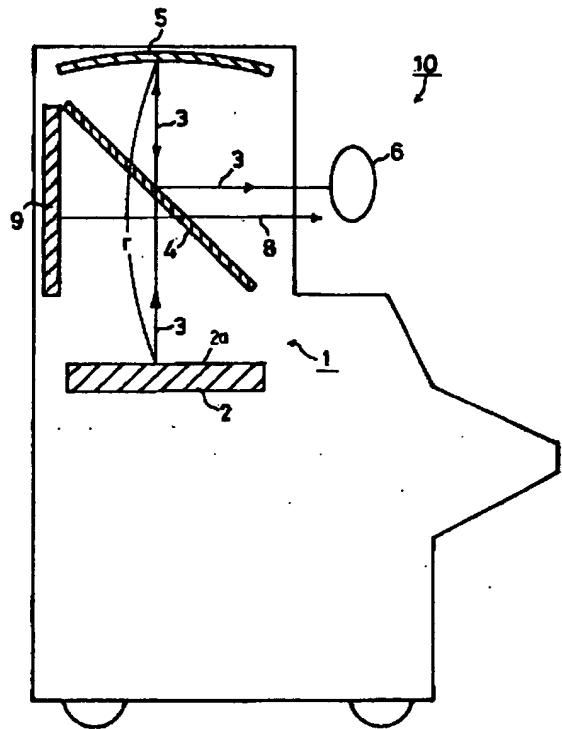
【図3】



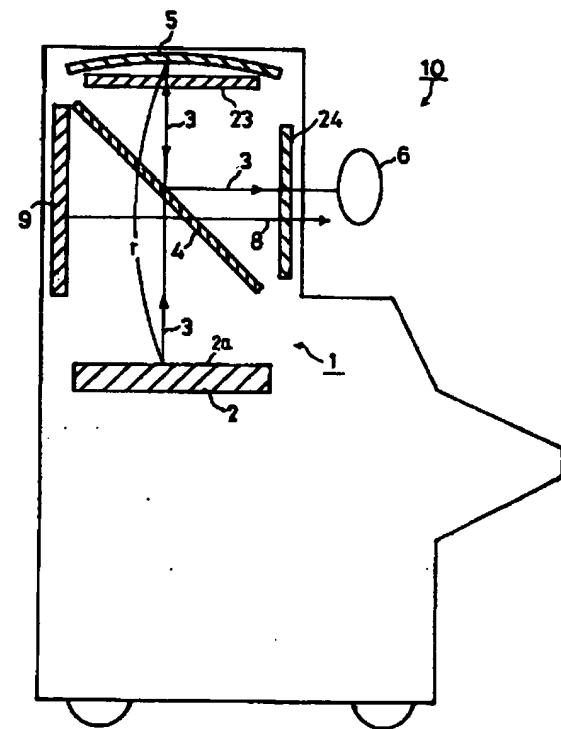
【図4】



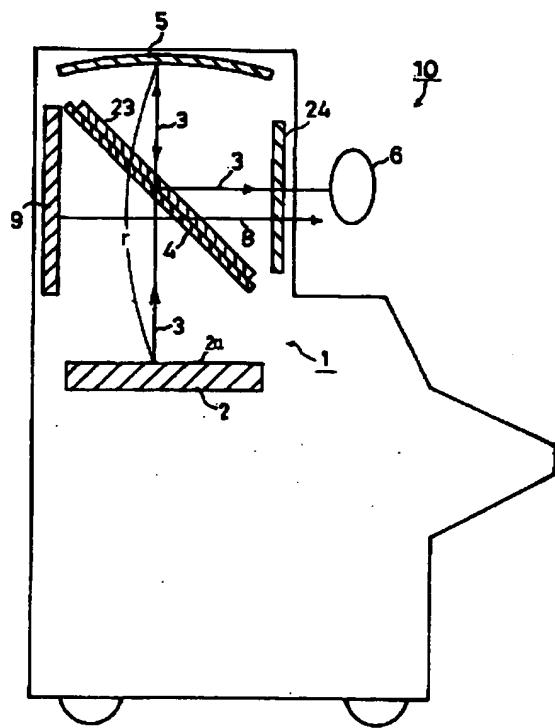
【図5】



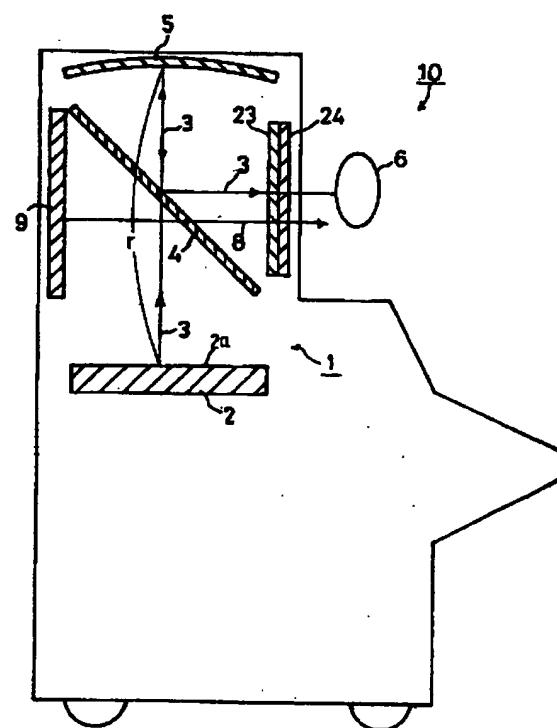
【図6】



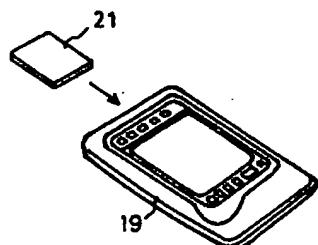
【図7】



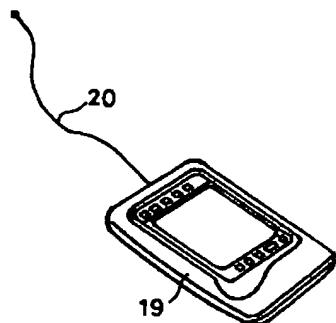
【図8】



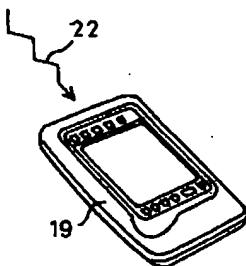
【図12】



【図13】



【図14】



---

フロントページの続き

(51) Int.C1.<sup>7</sup>

識別記号

H04N 7/16  
// H04N 13/04

F I

H04N 7/16  
13/04

マークド(参考)

C

(72) 発明者 ケネス エス. ウエストート

アメリカ合衆国 ニューヨーク州 14901,  
エルマイラ、イースト センター ストリ  
ート 301

Fターム(参考) 5C061 AA06 AA20 AA21 AB14 AB16  
5C064 BA01 BB01 BC01 BC25 BD08  
5G435 AA01 BB02 BB06 BB12 CC11  
DD09 GG01 GG09 LL00